

地震予知研究ノート No.3

佃 為成

(東京大学地質研究所 地震地殻変動観測センター)

2008年9月

目次

		ページ
前兆現象の研究のための観測点	佃 為成	3～11
前兆現象研究観測点の概要（1995年～2008年）	佃 為成	12～38
兵庫県猪名川町井戸水温上昇変化	佃 為成	39～40
東海地方の水温上昇変化	佃 為成	41～42
2004年紀伊半島沖地震（M7.4）の前兆的水温変化と地殻変動	佃 為成	43～49
2008年四川大地震（M8.0）と海潮温泉の水温上昇変化	佃 為成	50～51
温泉の電気伝導度測定	佃 為成	52～53
和歌山観測所地電位観測	佃 為成	54～61
樹木電位観測	佃 為成	62～72
井戸水電位観測	佃 為成	73
亀岡市の井戸水の濁り	佃 為成	74～75
静岡市中島下水浄化センター内地下水観測点設置の手続き	佃 為成	76～81
焼津市大富小学校内地下水観測点設置の手続き	佃 為成	82～87

淡路市ぬるゆ温泉地下水観測点設置の手続き

佃 為成

88

重点観測点について

佃 為成

89～91

付録：地下水化学分析結果および試料一覧

92～106

付録：水温・水位データグラフ一覧（抜粋）

107～118

兵庫県猪名川町井戸水温上昇変化

佃 為成

地殻変動変化に応じて、深部岩盤の間隙に潜む流体が流動する。とくに、岩盤の圧力増加は深部熱水の上昇を促す(Tsukuda et al., 2005)。そのためと考えられる地下水温上昇変化が観測されつつある(佃, 2006)。

兵庫県川辺郡猪名川町柏原の自噴井（深さ 30m）（図 1 KN）において、2002 年ごろから微小な水温上昇が発生している。2005 年初めからは、上昇率が以前の数年間平均の倍以上の $17\text{m }^{\circ}\text{C}/\text{年}$ となった。2006 年夏頃から 2007 年秋までは上昇が止まり一定温度を保っていたが、その後また上昇に転じた。

電光（株）製精密水晶温度計 QTD-822A により、分解能 $0.0001\text{ }^{\circ}\text{C}$ で観測。センサーは深さ 24.4m に設置。継続時間が数時間の人工的擾乱はせいぜい $\pm 0.002\text{ }^{\circ}\text{C}$ 。2001 年 4 月 2 日に観測開始。

図 2 に水温の 1 日平均値を示す。但し、サインカーブを描く季節変動 ($7\text{m }^{\circ}\text{C}$ p-p) を取り除いた。2001 年の間は変化は横ばいだったが、2002 年の初めから上昇に転じた。2002 年 11 月～2003 年 8 月までは $14\text{m }^{\circ}\text{C}/\text{年}$ 、2005 年初以降は $17\text{m }^{\circ}\text{C}/\text{年}$ の高上昇率。2006 年 8 月ごろより一定。2007 年秋から再上昇。

近畿地方では、2002 年中頃から新潟・神戸集中帯の有馬-高槻構造線付近を境にして東では南北圧縮速度の増加（京大防災研究所, 2008b）、西では伸びの歪増加（大谷, 2006）とそれに伴った微小地震活動低下（京大防災研究所, 2008a）が進行中である。自噴井は、地震活動域の西側の低活動域内の猪名川町に位置し、その直下では地殻圧縮が進行・停滞を繰り返していると解釈される。

なお、西宮市武田尾温泉（図 1: TK）では、2002 年中頃から水温が断続的に下降している（2008 年 7 月までにトータルで約 $2\text{ }^{\circ}\text{C}$ ）（図 3）。ここでは地殻が膨張している可能性がある。場所は丹波山地の微小地震活動域に近い。新潟地域と同様、近畿も大きな地震に対する警戒が必要。

参考文献

- Tsukuda T., K. Gotoh and O. Sato, Deep groundwater discharge and ground surface phenomena, B.E.R.I., Univ. Tokyo, 80, 105-131, 2005.
- 佃 為成, 最近の地下水温上昇と新潟・神戸歪集中帯（近畿地方）の地殻活動異常, 日本地震学会講演予稿集(2006 年秋), D068, 2006.
- 京大防災研究所, 近畿地方北部の地震活動～丹波山地における微小地震活動の静穏化～, 第 178 回地震予知連絡会資料, 28, 2008a.
- 京大防災研究所, 近畿地方北部の地殻活動～地殻変動連続観測のトレンド変化～, 第 178 回地震予知連絡会資料, 29-30, 2008b.
- 大谷文夫, GPS データで見る近畿地方北部の地殻ひずみ異常の特性について, 日本地震学会講演予稿集(2006 年秋), P218, 2006.

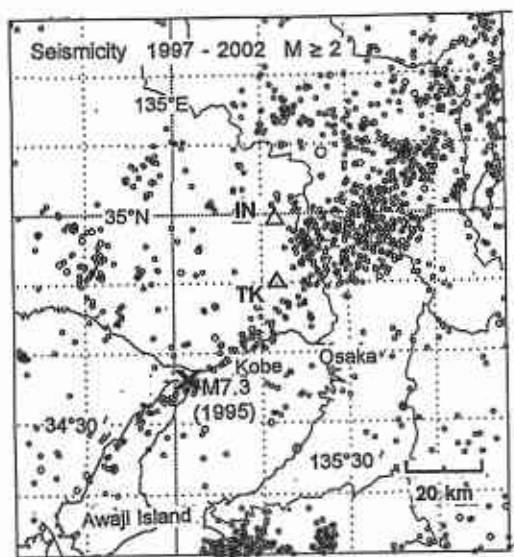


図1 水温観測点と近畿地方のサイスミシティ

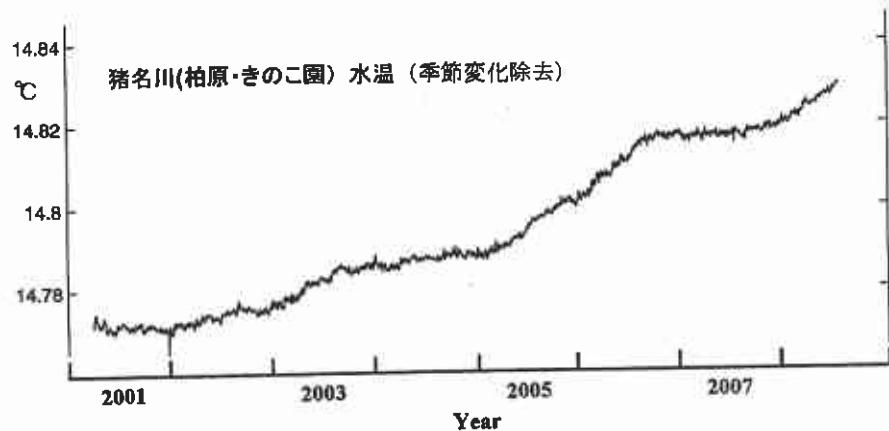


図2 猪名川（柏原）の水温変化（季節変化除去）

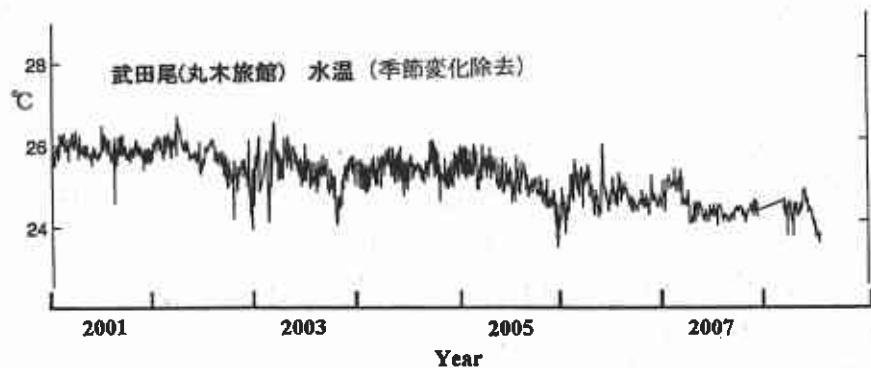


図3 武田尾温泉（丸木旅館）の水温変化（季節変化除去）